

乗務員雇用状況調査票 集計結果 (平成29年度に県が実施した調査結果)

※アンケート回答数 バス:26社(県バス協会会員)、トラック:48社、タクシー:81社

資料 8

Q1:平成29年10月末時点の女性乗務員数

	バス	トラック	タクシー	合計
乗務員数	607	1,569	1,176	3,352
うち、女性乗務員数	10	23	35	68
(女性の割合)	1.6%	1.5%	3.0%	2.0%

<参考>全国の状況(国交省調べ) 全産業43.2% 1.5% - 2.5% -

■とさでん交通

※土佐くろしお鉄道
 運転手 女性ゼロ(0/33)
 車掌 女性12名(12/17=70.6%)

	バス	電車	計
総数	241	79	320
女性	3	5	8
女性率	1.2	6.3	2.5

Q2:現在、乗務員が不足していますか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 不足している	17	32	50	99
B 不足していない	9	16	31	56
(不足している割合)	65.4	66.7	61.7	63.9

Q2-2:不足している場合、不足分にはどのように対応していますか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 時間外勤務・休日出勤	9	14	10	33
B 他事業からの臨時配置	4	-	-	4
C 社外からの臨時短期雇用	3	2	-	5
D 定年延長・OB再雇用	6	13	29	48
E 下請け等への依頼	-	16	-	16
F 対応できていない	4	3	26	33
G その他	4	1	7	12
(Fの割合)「対応できていない」	13.3	6.1	36.1	21.9

Q3:将来的に運転手が不足しないようにするための採用はできていますか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 計画的に採用できている	6	7	4	17
B 採用しているが不足している	11	27	28	66
C 採用できていない	9	13	45	67
Aの割合「計画的に採用できている」	23.1	14.9	5.2	11.3
Bの割合「採用しているが不足」	42.3	57.4	36.4	44.0
Cの割合「採用できていない」	34.6	27.7	58.4	44.7

Q3-2:「A 計画的に採用できている」場合、その理由は何だとお考えですか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 社内育成制度を設けている	0	2	1	3
B 新聞やHPで幅広く募集している	0	2	1	3
C 地域の他の就職先と比べて雇用状況に遜色がない	5	4	3	12
D その他	1	1	4	6

Q3-3:「B 採用しているが不足している」又は「C 採用できていない」場合、その理由は何だとお考えですか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 募集をしても応募がない	15	27	44	86
B 応募はあるが採りたい人材がない	4	11	9	24
C 新規雇用する経済的余裕がない	1	1	12	14
D 運転手不足よりも優先すべき課題があり着手できていない	0	0	3	3
E その他	2	0	10	12
(Aの割合)「募集しても応募なし」	68.2	69.2	56.4	61.9

Q4:運転手不足の改善に向け、行政にどのような支援を望みますか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 雇用にかかる費用の支援	15	25	48	88
B 採用活動にかかる費用の支援	9	19	26	54
C 運転手雇用のための環境整備	6	21	20	47
D 運転体験を通じた広報・啓発	7	24	19	50
E 運転手育成にかかる費用の支援	14	37	40	91
F その他	3	1	11	15
G 特に必要ない	5	1	12	18

Q5:高校新卒者を運転手候補生として採用し、免許取得が可能な年齢や必要経過年数に達した段階で運転免許取得させる取り組みについて、貴社で導入することについてどのようにお考えでしょうか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 既に実施している	1	5	0	6
B 前向きに検討したい(検討中含む)	8	29	26	63
C 実施困難	17	8	43	68

Q6:女性運転手が働きやすい仕組みを整備するためには、どのような取組みが必要であると思われますか？

	バス	トラック	タクシー	合計
A 施設整備(休憩室、トイレ等)	19	24	29	72
B 運転体験等を通じた広報・啓発	7	6	18	31
C 運転免許取得支援制度	9	8	32	49
D 時間短縮勤務等の多様な働き方制度	-	22	-	22
E その他	4	3	6	13